

赤ちゃんをお風呂に入れてみよう!

(ベビーバスを使う場合)

今回は、泡タイプの石けんを使用しました。

<流れ>



①顔を洗おう

湿疹がひどい時は、石けんを使って洗ってあげましょう。洗うタイミングは浴槽に入れる前後どちらでも大丈夫です。



②足からお湯に入れよう

水が入らないように、親指と中指で耳をふさぎましょう。(沐浴布をかけてあげると安心しますよ。)



③頭を洗おう

ガーゼで頭全体をぬらし石けんでしっかり洗いましょう。



④体を洗おう(胸側)

わきや首・股のしわ、手のひらなども石けんでしっかり洗いましょう!
(※手はすぐ口に入れるので、洗ったらすぐに水をかけてあげましょう。)



④陰部の洗い方

※男の子の場合、おちんちんの裏側や陰のうの横・裏も忘れず洗いましょう。



⑤体を洗おう(背中側)

- 1.右手を赤ちゃんのわきにさし入れ、うつぶせにします。
- 2.この時赤ちゃんの右手は、洗手の腕にかけるようにします。
- 3.空いた左手で石けんをとり、背中とおしりをしっかり洗いましょう。



顔がお湯につからないように注意しよう!



⑥かけ湯をしよう

最初の姿勢に戻し、お湯につかったら最後にかけ湯をしましょう。お湯からあげる時赤ちゃんを振らないように注意しましょう。



⑦体をよくふく

ごしごしふくのではなく、おさえるようにふきます。
※おへそや耳・鼻の穴は見える範囲でふきましょう。
(おへそが乾いていない時は消毒薬で消毒しましょう)



ティッシュが付くくらいしっかり!



⑧保湿剤を塗ろう

赤ちゃんの肌はデリケートです。
ベビーローションやベビーオイルを使ってしっかり保湿しましょう。



⑨水分補給をしましょう

沐浴後は母乳やミルク、さ湯などを飲ませて水分補給を忘れずに!



沐浴も赤ちゃんとの大切なスキンシップです!
「気持ち良いねえ」、「きれいになったね」等とたくさん声をかけながら入れてあげましょう!